

所蔵企画展

歳時記 秋の彩りから冬色へ

期間：2024 年 10 月 5 日(土)－12 月 22 日(日)

※ 11/11 (月)に一部展示替えを行います。



小杉小二郎 《雪の窓辺》

メナード美術館 初公開コレクション

制作年：2021 年 材質：油彩、カンヴァス

サイズ：72.7 × 90.9cm

※展覧会の会期、内容等が変更になることがあります。
※最新の情報はメナード美術館ホームページをご確認ください。

窓辺に置かれた三色すみの鉢と青い西洋梨。カーテンの向こうには、流れる川と船、対岸に並んだ家と、奥には山が見えています。丸みを帯び、おもちゃのようにも見える家や山には白い雪が積もっており、冬の景色であることがわかります。マットな色彩とあわせてどこかノスタルジックな雰囲気です。

窓辺に花や果物を置いた静物画は、洋画家・小杉小二郎の主要な画題となりました。長らくフランスに拠点を置いていた小杉は、その風景やパリで集めた道具などをモチーフに選んでいます。本作の窓辺から見える風景も、セーヌ河を描いたほかの作品と似通った特徴が見つかります。

会期中のお得な割引「リピート割」

本展の入館済みチケットの提示で、会期中 2 回目以降の入館料が半額になります！

一般 1,000 円→ 500 円 高大生 600 円→ 300 円

小中生 300 円→ 150 円

※割引はご本人様のみ ※割引の併用はできません。

※入館時に「リピート割」とお知らせください。

第7回

新たな

学校づくりに向けて

パブリックコメントの実施結果を公表しています

問合せ先 教育総務課 (☎ 76 - 1164)



ID 43424

提出された意見の内容

少人数での学校活動を憂慮し、できるだけ早く学校再編を進めてほしいとの意見がある一方で、自宅から学校までの距離が長くなるため、子どもたちの登下校を心配する意見や、学校がなくなること地域から活力がなくなること危惧する意見などがありました。

また、通学バスの導入に言及された意見も多くありました。

提出された意見は、それぞれが地域の実情や課題を捉えたものであり、今後、子どもたちにとってより望ましい教育環境を整備していく上で、丁寧に検討していく必要があると考えています。

パブリックコメント実施結果

小牧市新たな学校づくり推進計画（案）

- 募集結果 意見提出 28 人 60 件
- 閲覧場所 ホームページ、教育総務課、情報公開コーナー、東部・味噌・北里の各市民センター・図書室、ゆう友せいぶ、ふらっとみなみ

閲覧場所では、
提出された意見とそれに対する
回答を確認することができます。